













月日	/		/		
経過	入院当日～手術前日		手術当日(手術前)		
達成目標	入院生活に適應できるよう、環境を整えます。		手術への不安が軽減できるようにします。		
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	 <ul style="list-style-type: none"> ・持参薬を確認させていただきます。 ・全身麻酔手術の方は、麻酔科の受診があります。 ・必要に応じて診察があります。 		病棟を出る時間 (:) 手術時間 (: ~) ()麻酔で行います。 		・医師の許可が出るまで、ベッド上で安静にして下さい。何かあればナースコールを押して下さい。 ・手術をした部位にチューブが入ります。 ・手術室より点滴があります。 ・持続導尿を行う場合があります。
検査	必要に応じて採血などがあります。 				
活動・安静度 リハビリ	病院内の歩行ができます。 		許可が出るまでベッド上です。		
食事	常食 	絶食 	流動食 		
清潔	入浴		入浴できません		
排泄	トイレ			許可が出るまでベッド上です。	
患者様及び ご家族への 説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医より手術についての説明があります。 ・病棟のオリエンテーションを行い、問診表に沿ってお話を聞かせて頂きます。不明な点や気になることは何でも尋ねて下さい。 ・手洗い、うがいをし、感染予防をしましょう。 ・手術部位の髪の毛を剃ることがあります。その際は、理髪店にて毛を剃って頂きます。(1000円程かかります) ・栄養状況に基づき、栄養士が必要に応じて栄養管理の指導をさせていただきます。 ・薬剤管理の指導をいたします。 ・全身麻酔による手術のため食事と水分の制限があります。 <p>* 食事 月 日 時まで</p> <p>* 水分 月 日 時まで</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・アルジネードウォーター飲水 有(月 日 時)・無 ・手術前点滴 有・無 ・内服薬 有()・無 ・手術室へ行く30分前に手術着に着替えます。また、肺血栓塞栓症予防のため弾力靴下を履きます。手術室へ行く前にお手洗いを済ませて下さい。 ・T字帯、スプーン、前開きのパジャマ、タオル、ティッシュを用意して下さい。金属類、コンタクトレンズ、義歯など外せるものは全て外して化粧はしないで下さい。男性は髭剃りをして頂く場合があります。 ・手術中、家族は病棟で待機になります。貴重品は家族に預けて下さい。 ・手術後、手術棟の家族説明室にて説明がある際は看護師が案内します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術部位のチューブを引っ張ったり、引っ掛けたりしないよう注意してください。 ・夜間もチューブの確認を致します。 ・痛みがある場合は我慢せずに、申し出て下さい。 ・食べにくい、息苦しい、むせるなどがあればナースコールを押して下さい。 ・ガーゼを固定しているテープが外れてくる場合は申し出て下さい。 ・手術用の弾力靴下は歩行が安定するまで着用します。手術後の足先の曲げ伸ばしを心がけましょう。 ・便秘の時は、水分をしっかりととり、それでも排便のない場合は、無理に力まず申し出て下さい。 ・手洗い、うがいをし感染予防をしましょう。

※これはあくまで予定であり、状況によりましては変更することがありますのでご了承下さい。

@PATIENTNAME 様の入院診療計画書

患者様用

唾液腺手術クリニカルパスNo.2

月日	/	/	/
経過	手術後1日目～抜糸まで	抜糸翌日～退院まで	退院日
達成目標	痛みなどの苦痛が増強しないようにします。		創部の状態が安定し、退院後の生活が理解できるように努めます。
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	・主治医の診察があります。	・主治医の診察があります。 	退院後の療養上の問題点と治療計画
			次回の受診日 月 日 () (:) 外来 ・予約時間10分前にはお越し下さい。
検査	必要に応じて採血などがあります。 		
活動・安静度 リハビリ	病院内の歩行ができます。 ふらつきがあるときは安静にしましょう。 		
食事	全粥食～常食 	必要に応じて、パンやお粥に変更できます。	
清潔	体拭き(温かいタオルをお渡しします。) チューブ抜去後は胸下シャワーができます。	入浴	
排泄	トイレ		
患者様及び ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> ・手術部位のチューブを引っ張ったり、引っ掛けたりしないよう注意してください。 ・夜間もチューブの確認をさせていただきます。 ・痛みがある場合は我慢せずに、申し出て下さい。 ・食べにくい、息苦しい、むせる等があればナースコールを押して下さい。 ・ガーゼを固定しているテープが外れてくる場合は申し出て下さい。 ・便秘の時は、水分をしっかりととり、それでも排便のない場合は、無理に力まず申し出て下さい。 ・手洗い、うがいを行い感染予防をしましょう。 		<ul style="list-style-type: none"> ・退院後高熱が続く、食事がとれない、腫れがひどくなったなどの症状あれば病院に連絡し対応の確認を行って下さい。 ・退院後の激しい運動は、次回受診日までは控え、受診の際に医師に確認を行って下さい。 ・抜糸部は、退院後も傷の保護のための茶色いテープを貼って頂きます。濡れたり、剥がれた時に貼り変えて下さい。 ・過度な飲酒や喫煙は控えましょう。
	診断名:	入院期間:	説明日: 年 月 日
	主治医: 	看護師長:	薬剤師:
	担当医:	担当看護師:	栄養士:
	患者氏名:	家族等氏名: (続柄)	